

JICPA：会計制度委員会研究資料 「ソフトウェア制作費等に係る会計処理 及び開示に関する研究資料～DX環境下 におけるソフトウェア関連取引への対応～」 (公開草案) の公表について

『会計情報』編集部

日本公認会計士協会（JICPA）は、2022年2月24日付で、会計制度委員会研究資料「ソフトウェア制作費等に係る会計処理及び開示に関する研究資料～DX環境下におけるソフトウェア関連取引への対応～」(公開草案)（以下、「本公開草案」という）を公表した。

JICPAは、ソフトウェアに関するビジネスの環境変化に伴い、多様な実務が生じていることを踏まえ、ソフトウェア及びその周辺の取引に関する会計上の取扱いについて研究を重ねてきた。このたび、

一通りの検討を終えたため、本公開草案を公表し、広く意見を求めることとしたとされている。

コメント期限は2022年4月24日（日）までとされている。

詳細については、JICPAのウェブページ (https://jicpa.or.jp/specialized_field/20220224adg.html) を参照いただきたい。

以 上